

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

平成 29 年 6 月 6 日

滋賀県知事 三日月 大造 殿

提出者 生産支援課環境保全チーム 清井 尚登

住 所 滋賀県湖南市柑子袋558番地

氏 名 カルビー株式会社中日本事業本部湖南工場
工場長 久保 進

電話番号 0748-72-2481

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、平成27年度の産業廃棄物、
処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	カルビー株式会社 中日本事業本部 湖南工場
事業場の所在地	滋賀県 湖南市 柑子袋558番地
事業の種類	No.1279 その他のパン、菓子製造業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	1年間

産業廃棄物処理計画における目標値

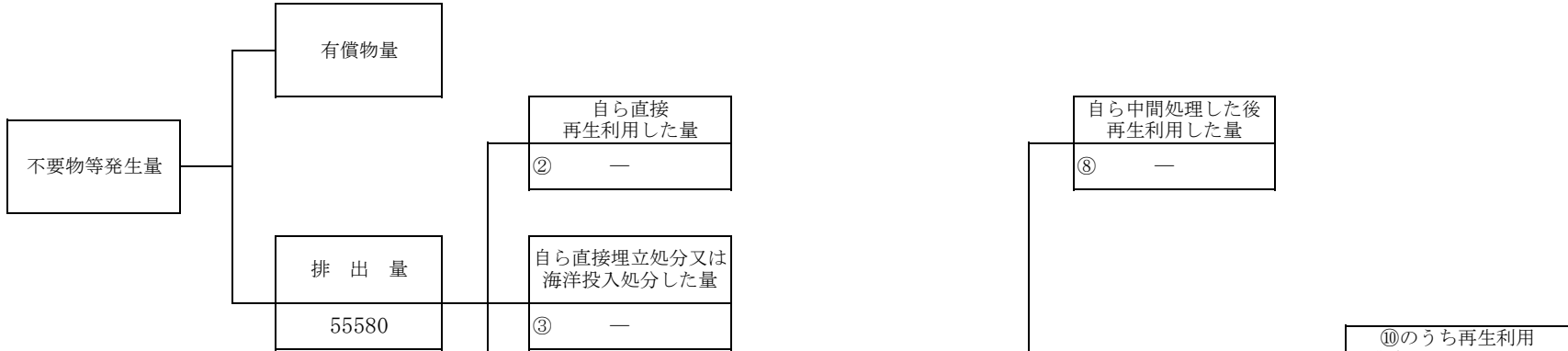
項目	目標値 (平成28年度) <2016年度>	項目	目標値
排出量	前年の提出した目標値 5895 t	全処理委託量	前年の提出した目標値 5895 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	—	優良認定処理業者への 処理委託量	—
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	—	再生利用業者への 処理委託量	5895 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	汚泥脱水2417 t	認定熱回収業者への 処理委託量	—
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	—	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	—

※事務処理欄

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

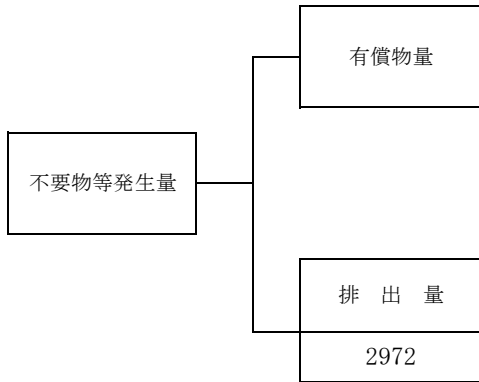
(産業廃棄物の種類：汚泥)



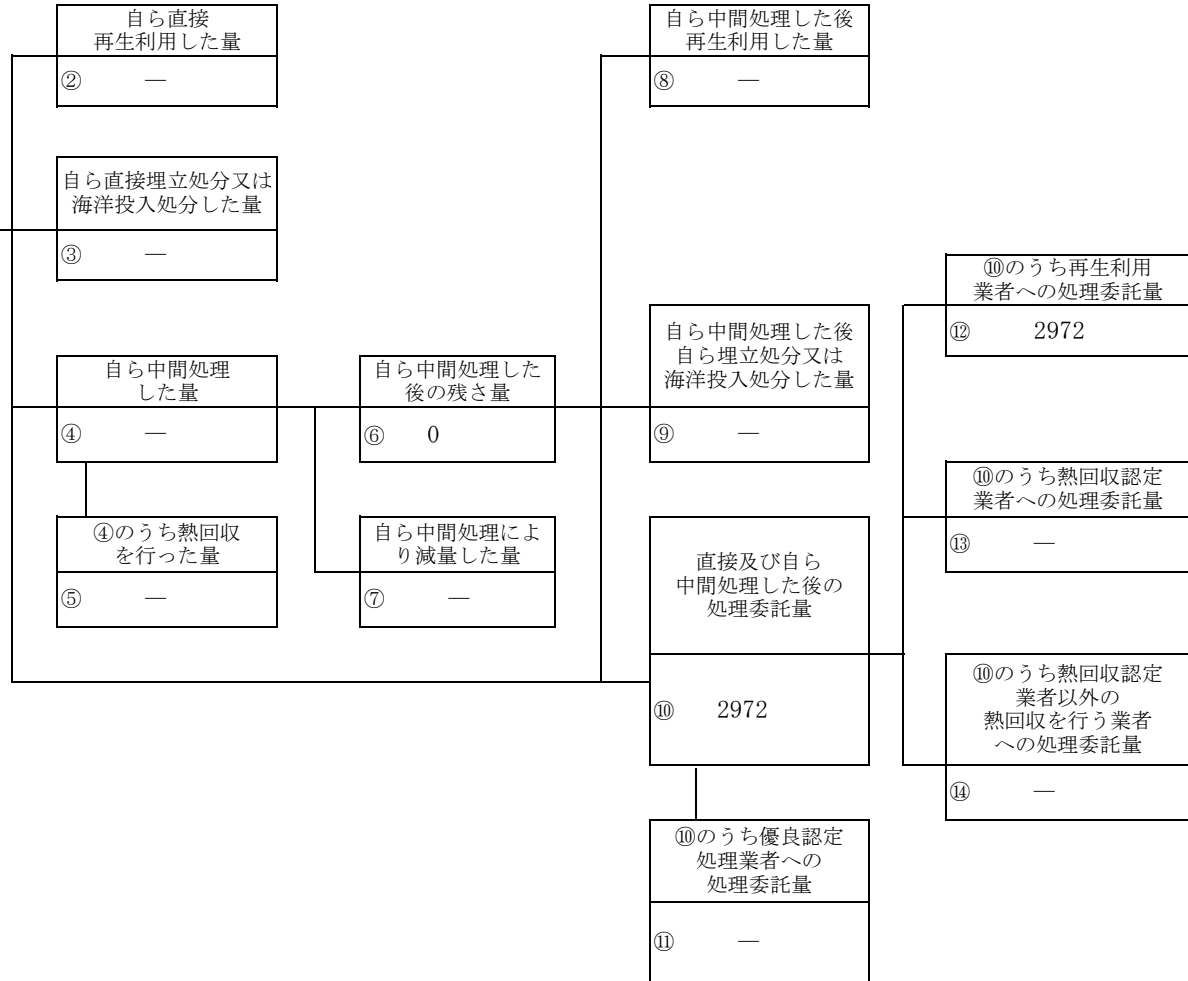
項目	実績値(平成28年度)
①排出量	55580
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託量	55580
⑪優良認定処理業者への処理委託量	—
⑫再生利用者への処理委託量	55580
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：動植物性残渣)

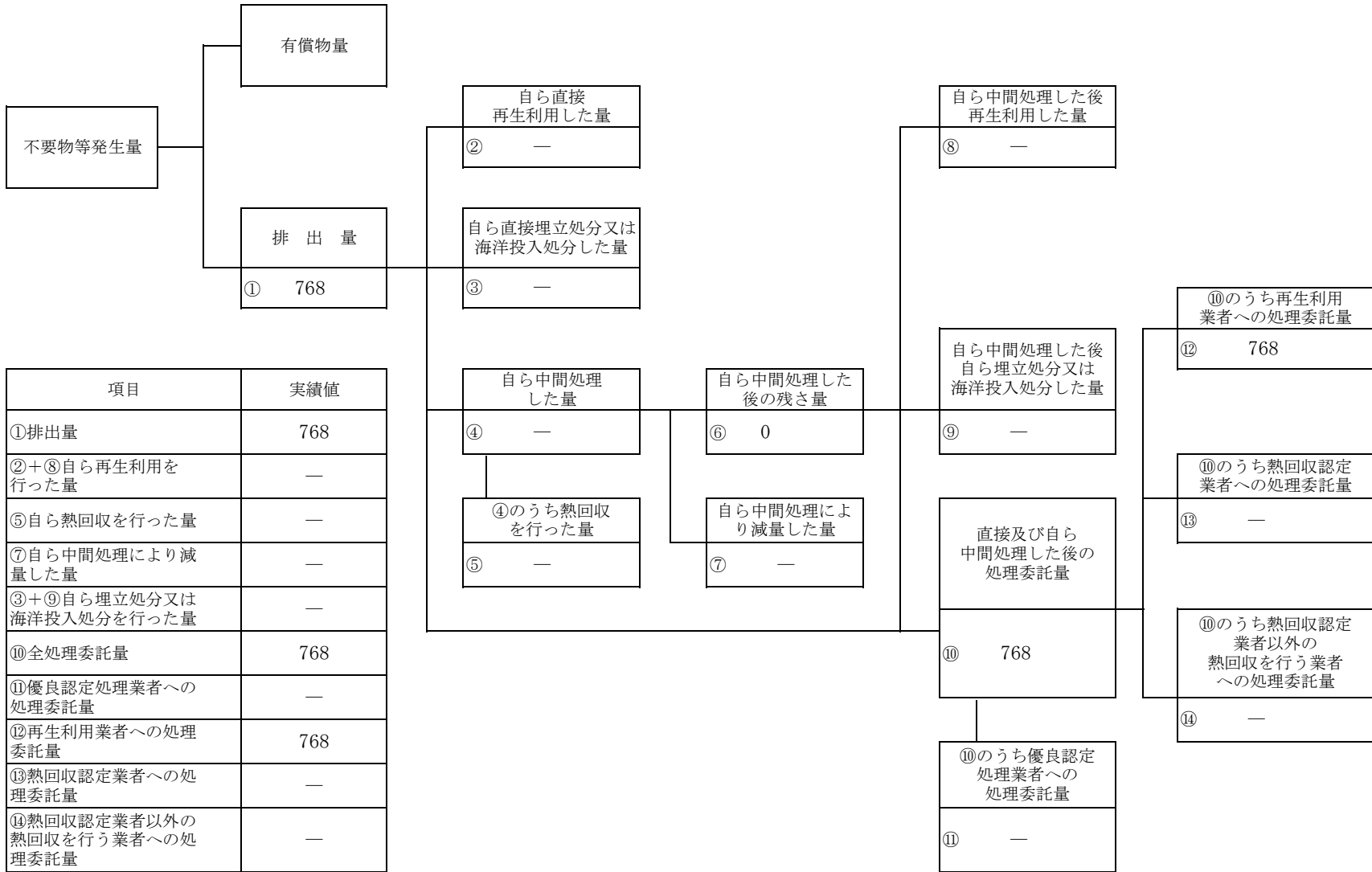


項目	実績値
①排出量	2972
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託量	2972
⑪優良認定処理業者への処理委託量	—
⑫再生利用業者への処理委託量	2972
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—



計画の実施状況

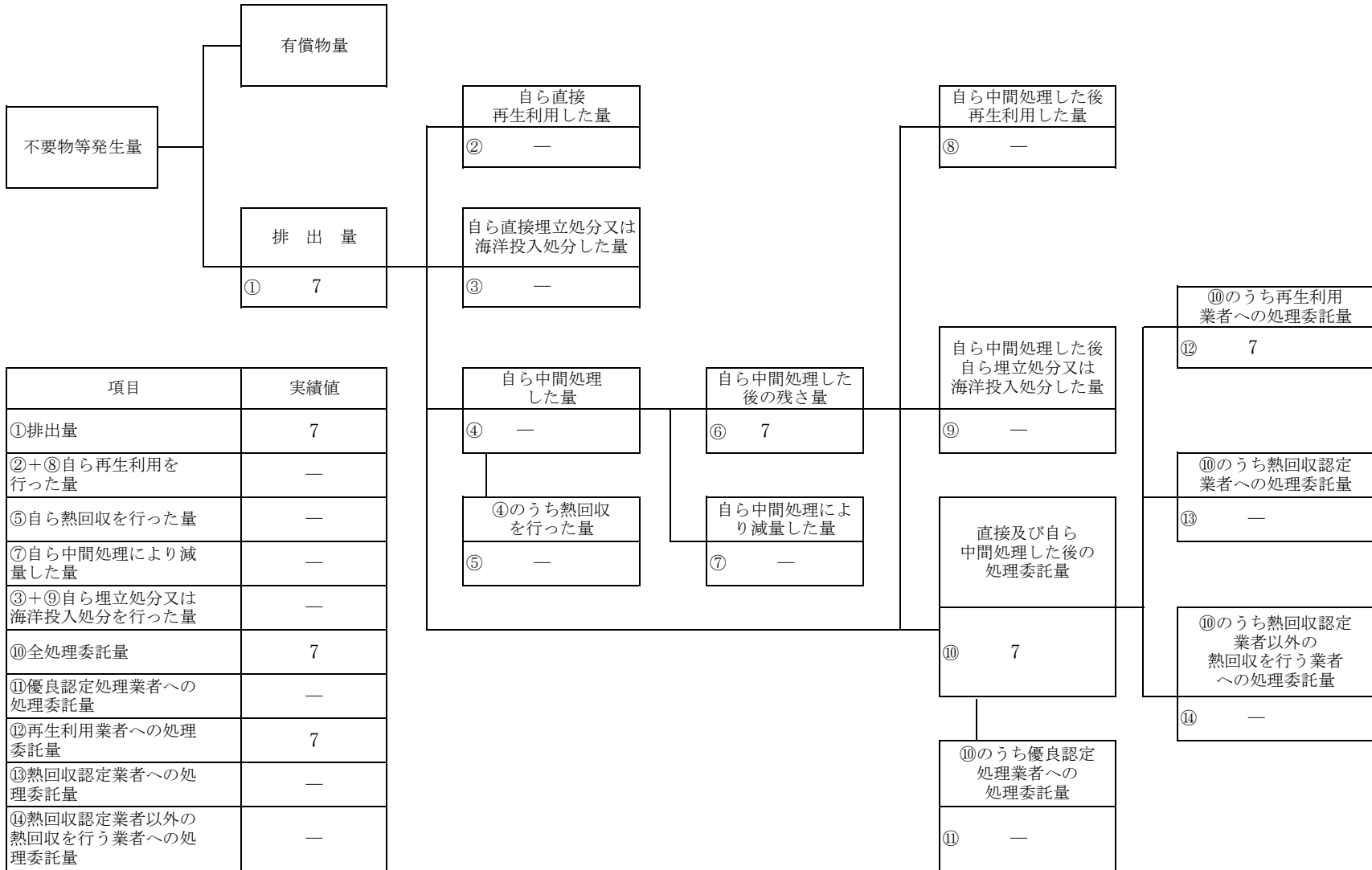
(産業廃棄物の種類： 汚泥 <土砂・馬鈴薯の芽>)



項目	実績値
①排出量	768
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託量	768
⑪優良認定処理業者への処理委託量	—
⑫再生利用者への処理委託量	768
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—

計画の実施状況

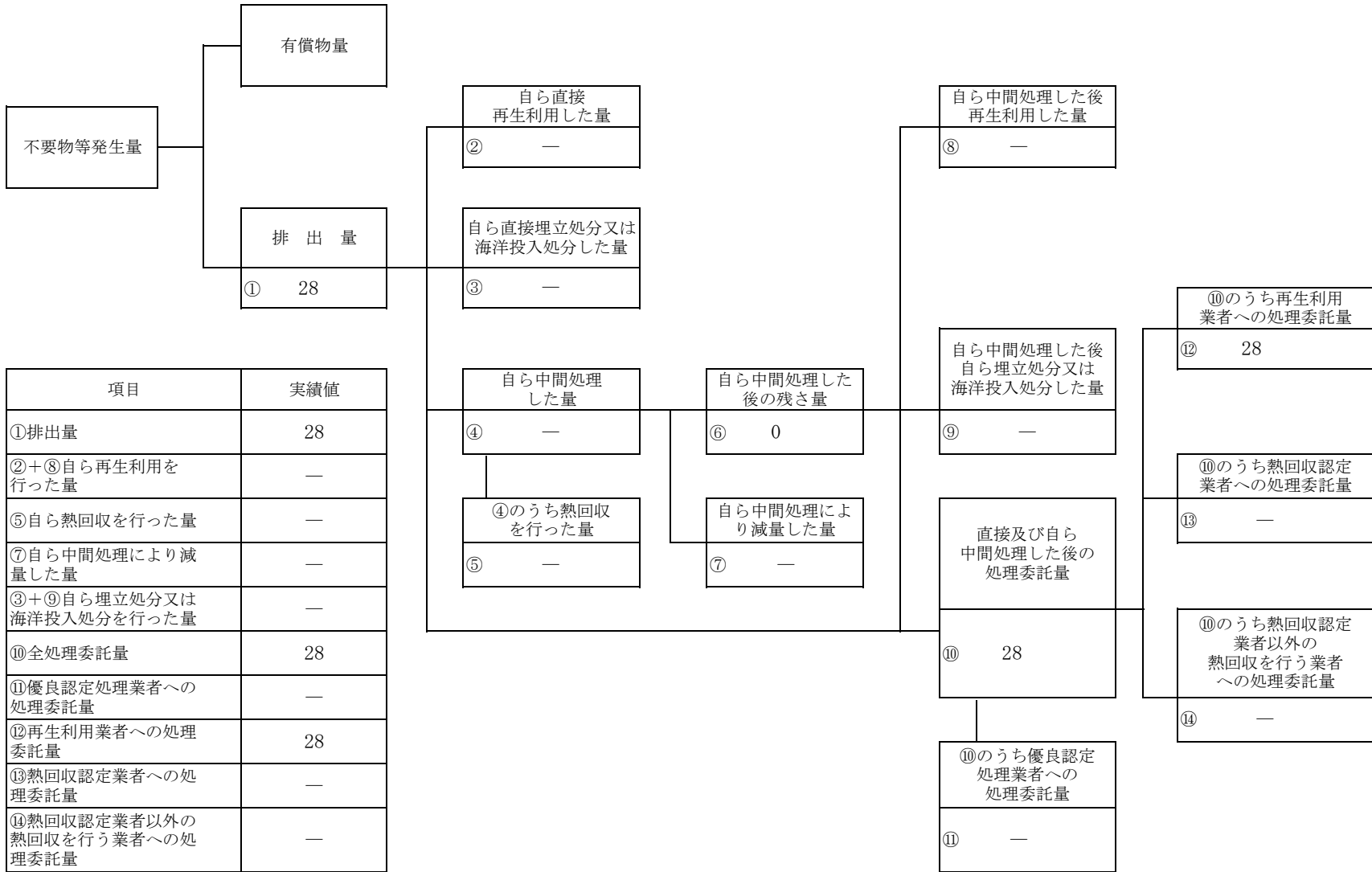
(産業廃棄物の種類：製品ロス)



項目	実績値
①排出量	7
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託量	7
⑪優良認定処理業者への処理委託量	—
⑫再生利用者への処理委託量	7
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—

計画の実施状況

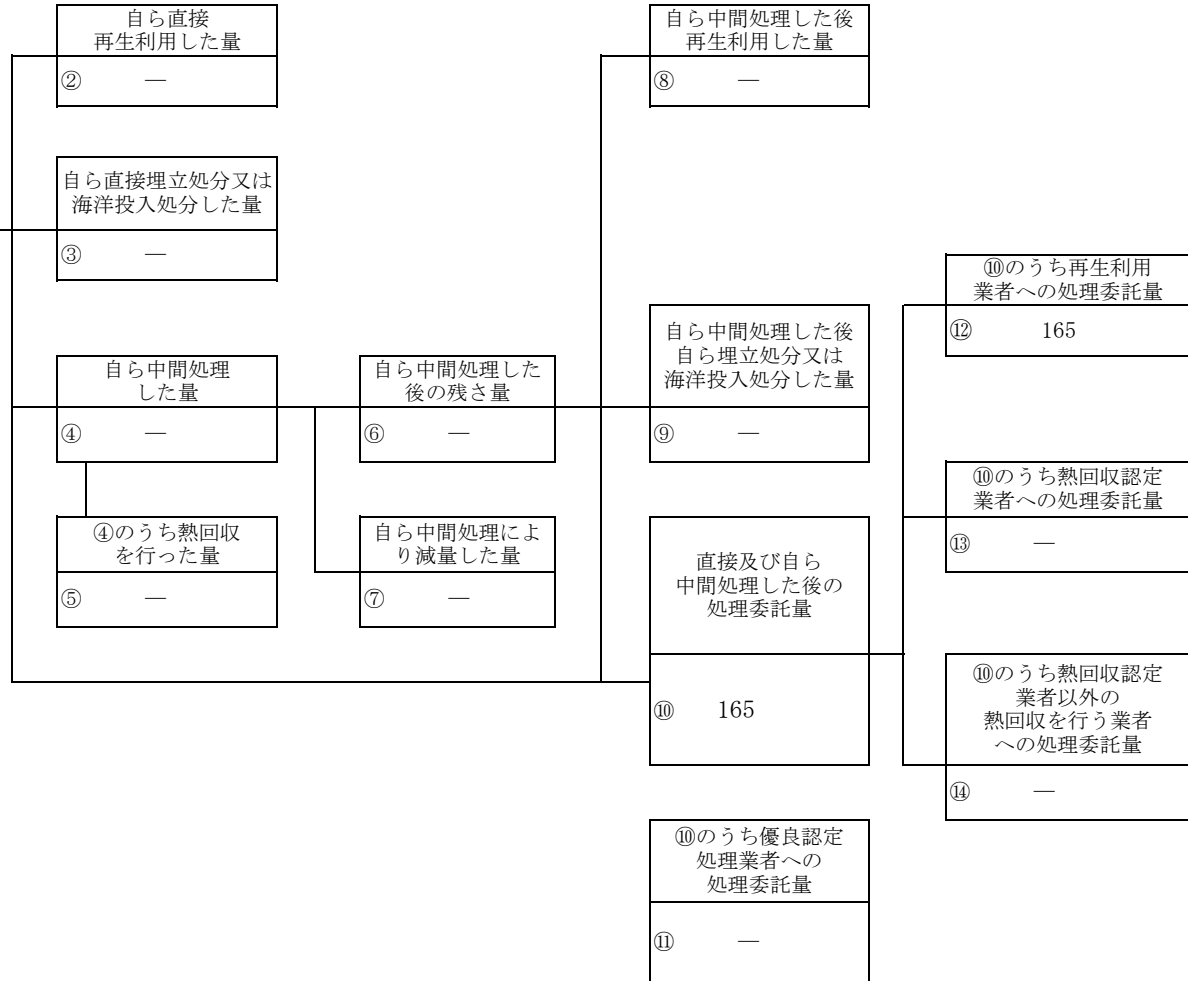
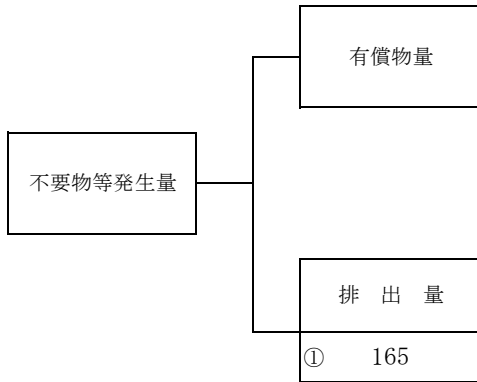
(産業廃棄物の種類： 廃プラスチック類 <ロールフィルム>)



項目	実績値
①排出量	28
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託量	28
⑪優良認定処理業者への処理委託量	—
⑫再生利用者への処理委託量	28
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—

計画の実施状況

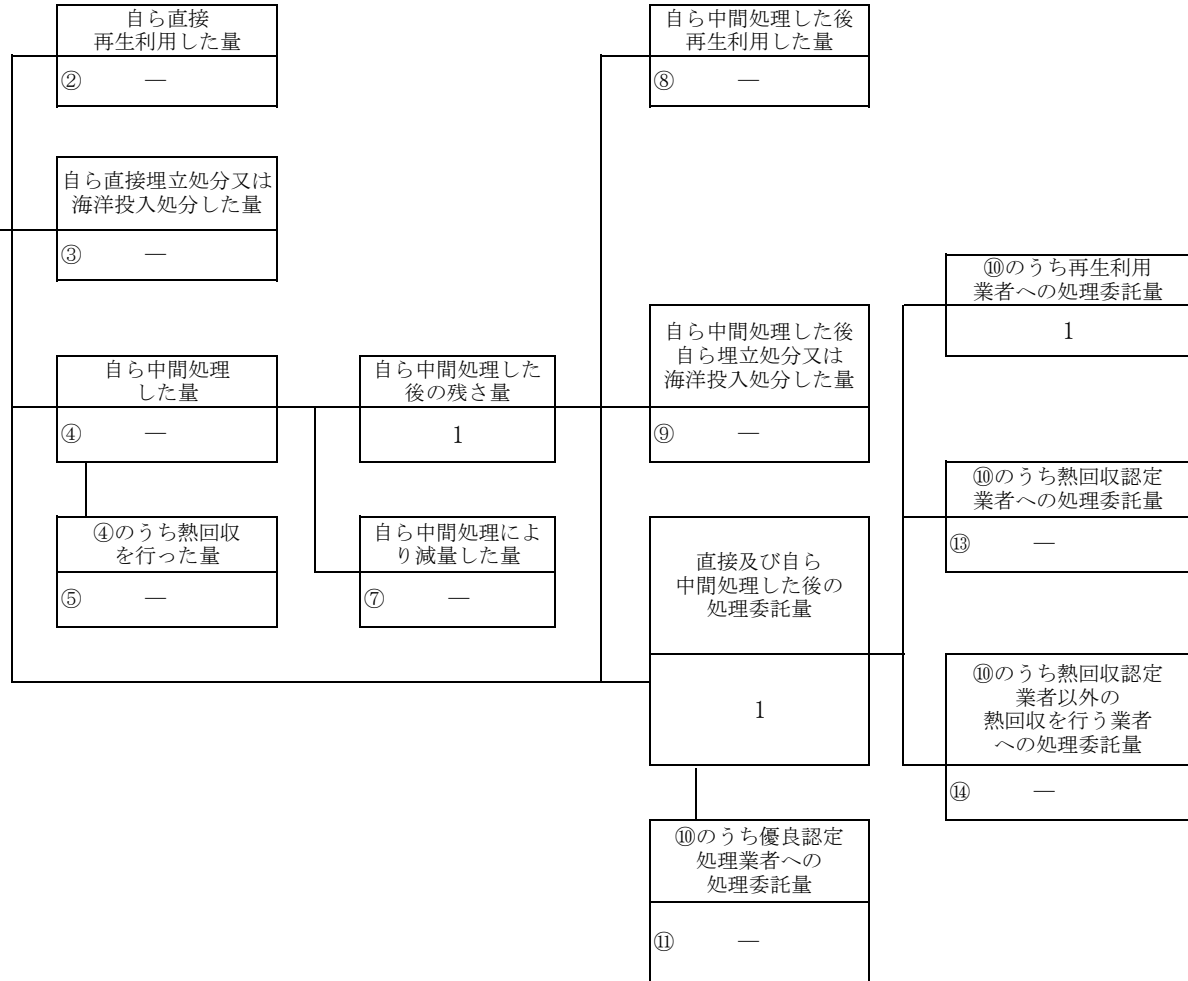
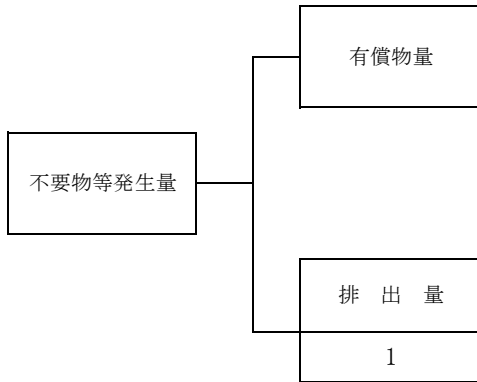
(産業廃棄物の種類：廃プラスチック類)



項目	実績値
①排出量	165
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託量	165
⑪優良認定処理業者への処理委託量	—
⑫再生利用者への処理委託量	165
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—

計画の実施状況

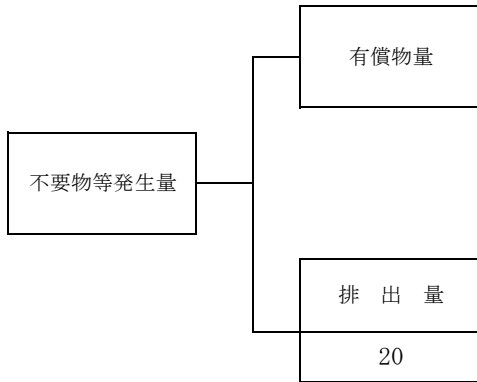
(産業廃棄物の種類：家電類 ⇒ 廃プラと金属類の区別が困難の為削除とする)



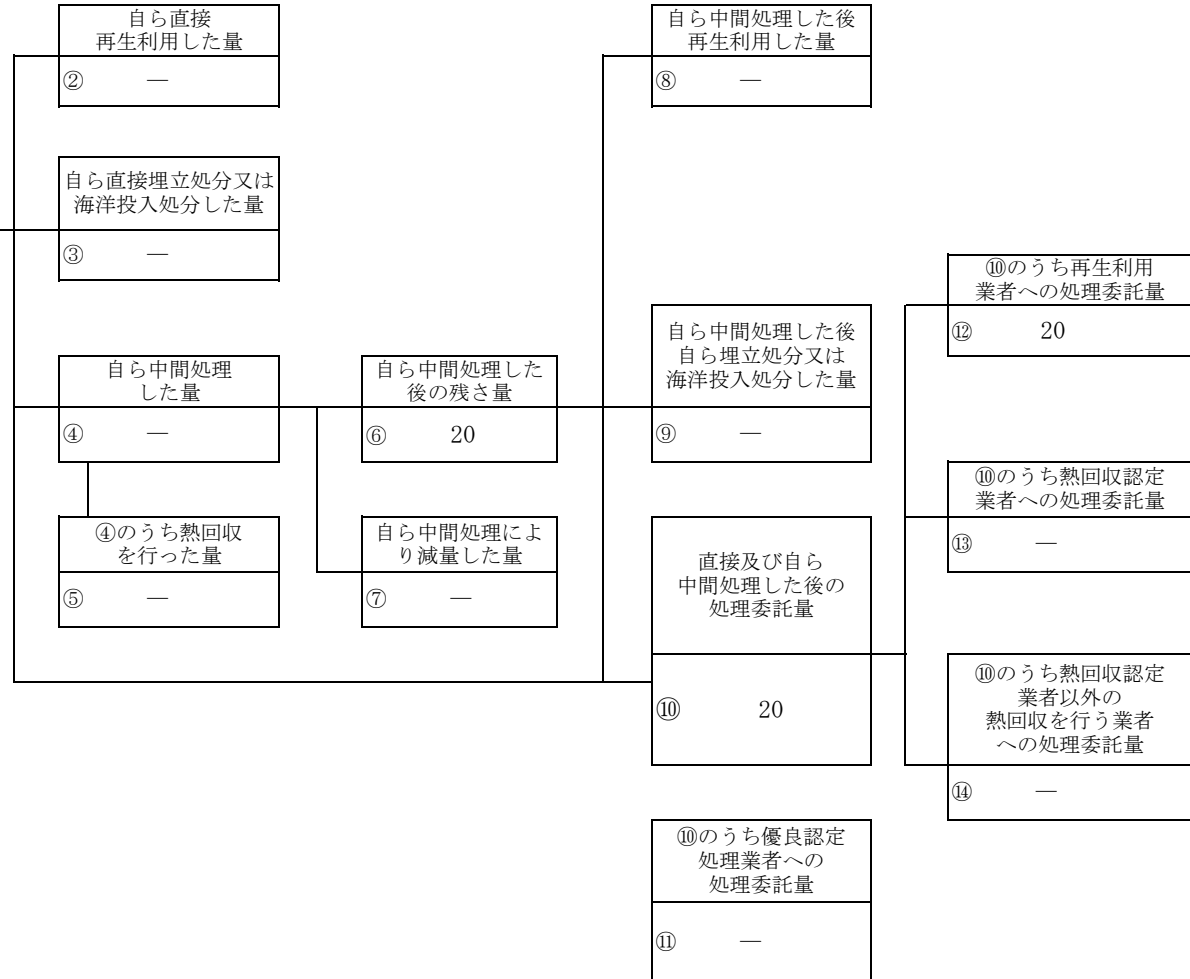
項目	実績値
①排出量	1
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託量	1
⑪優良認定処理業者への処理委託量	—
⑫再生利用者への処理委託量	1
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃油 <混合廃油>)

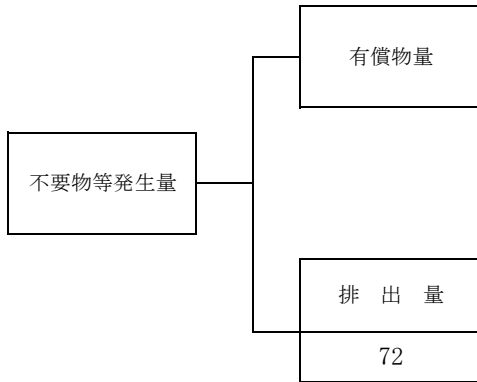


項目	実績値
①排出量	20
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託量	20
⑪優良認定処理業者への処理委託量	—
⑫再生利用業者への処理委託量	20
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—

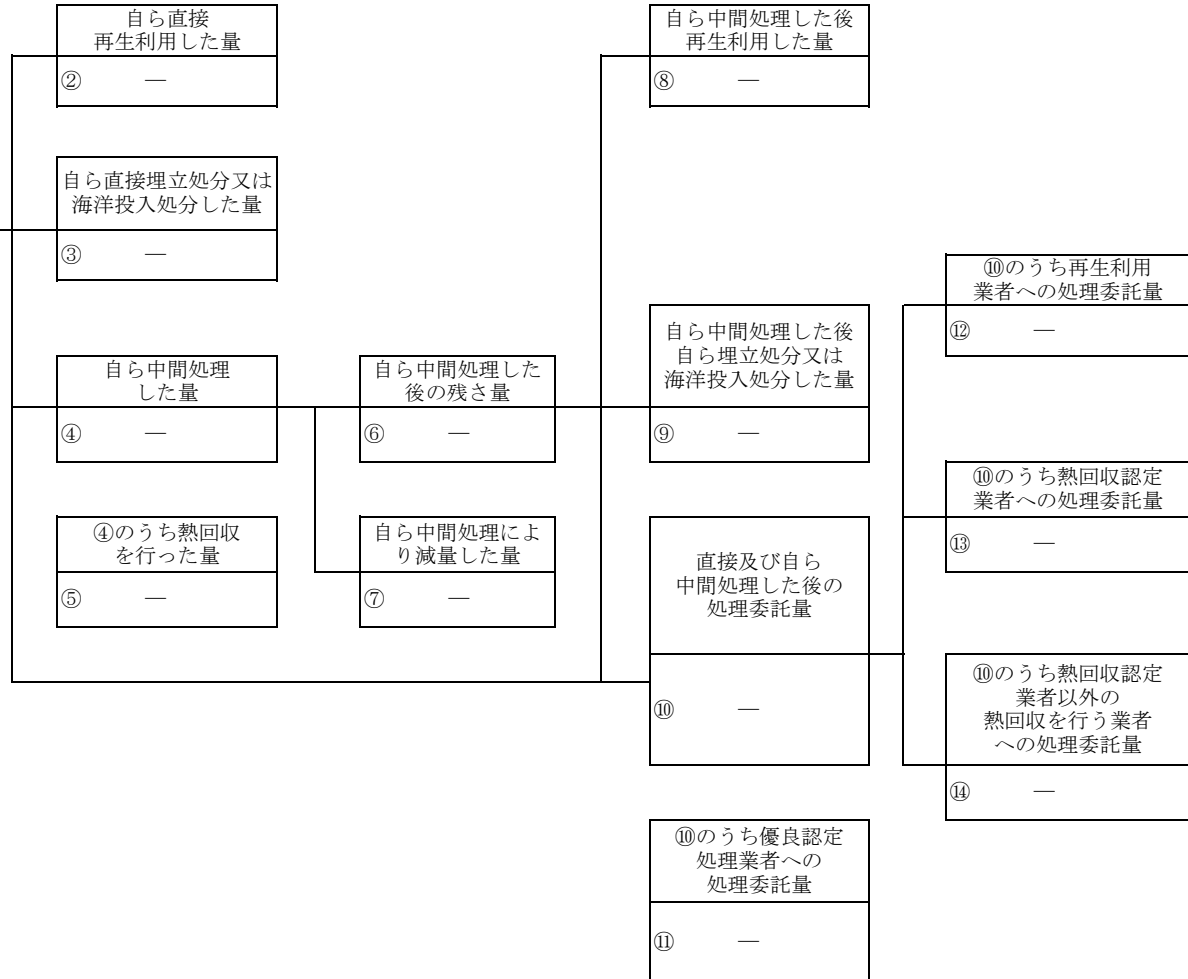


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 汚泥 <堆積汚泥>)

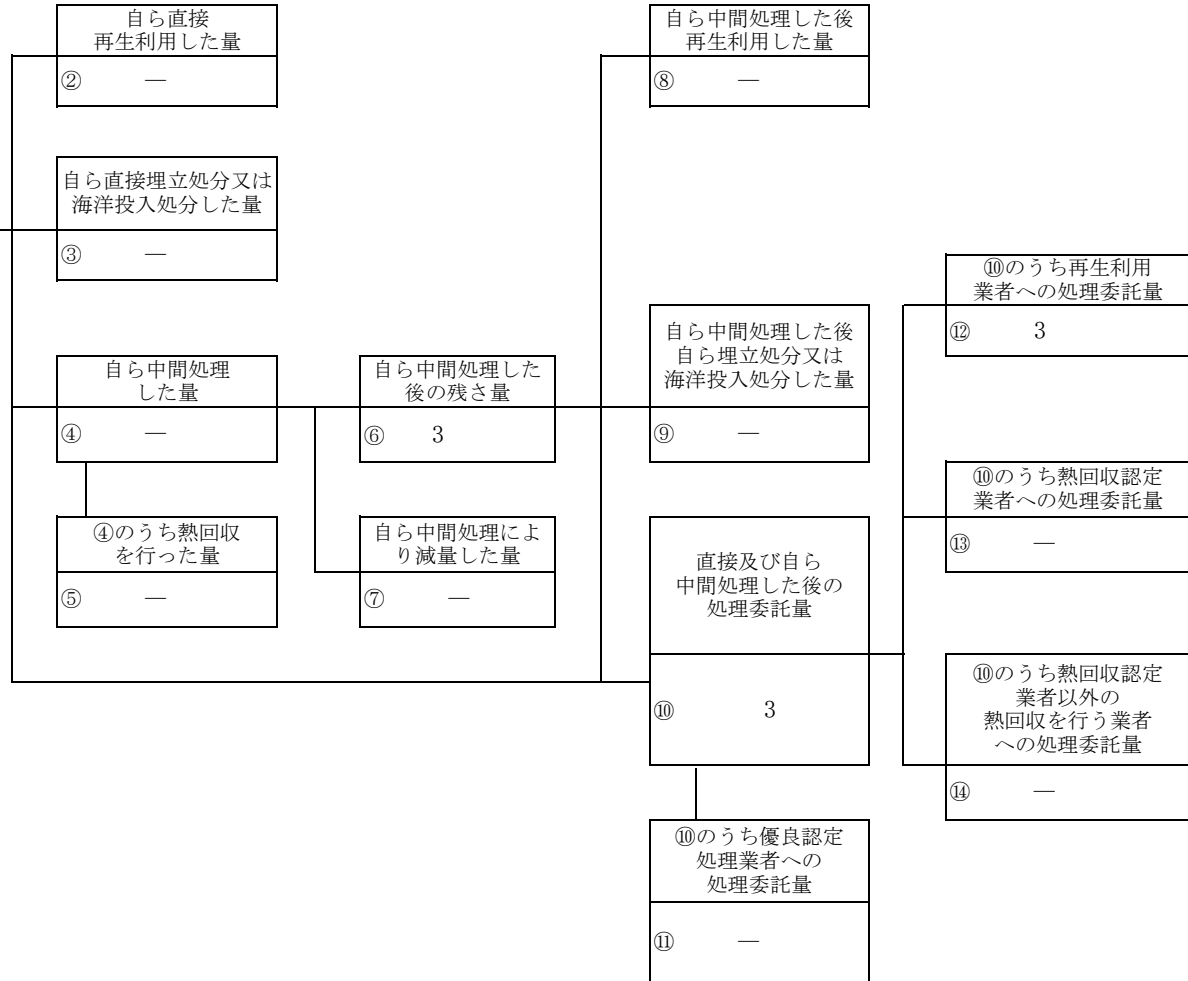
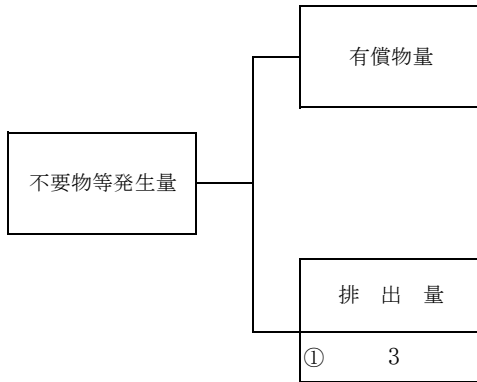


項目	実績値
①排出量	72
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託量	—
⑪優良認定処理業者への処理委託量	—
⑫再生利用業者への処理委託量	—
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—



計画の実施状況

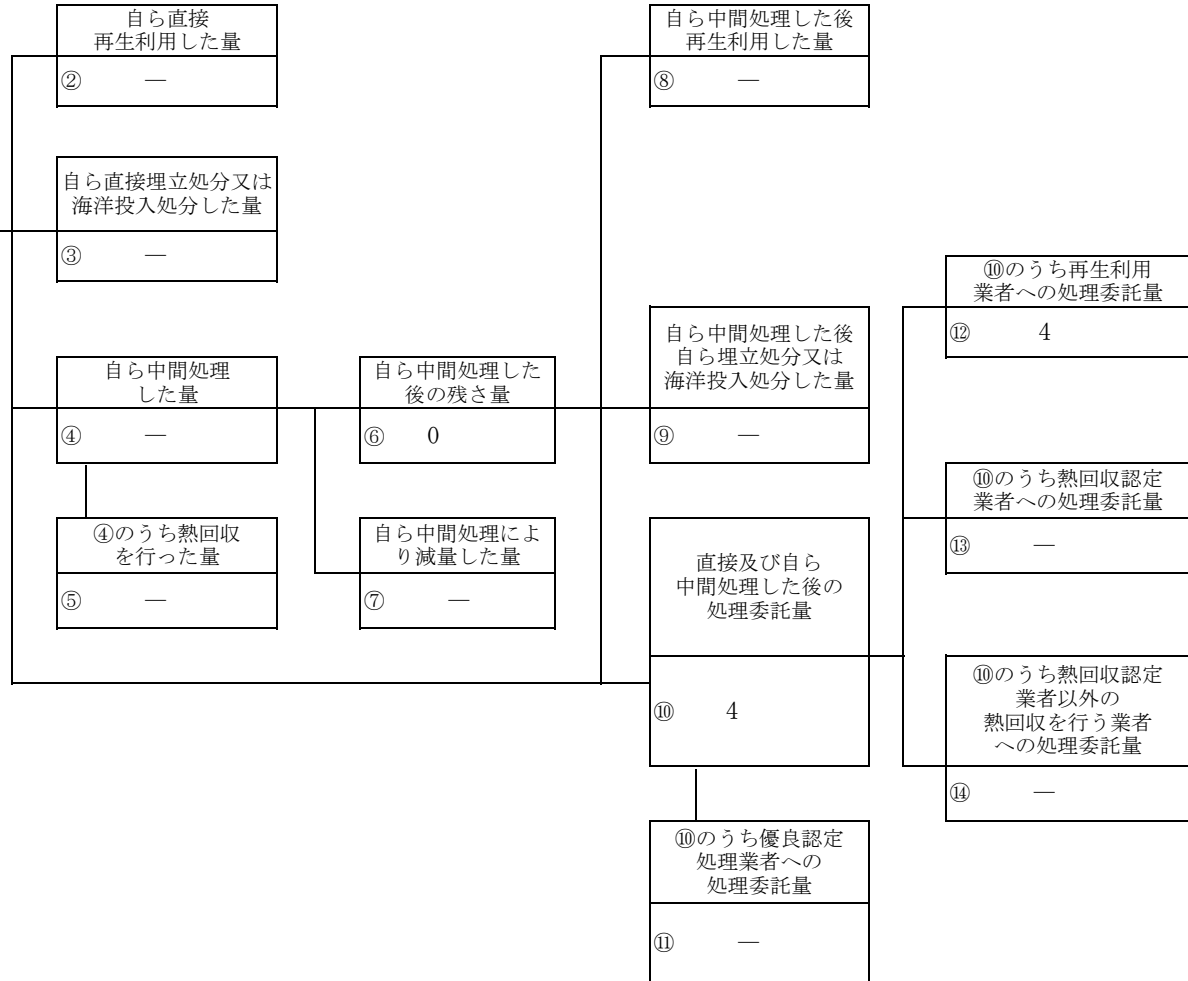
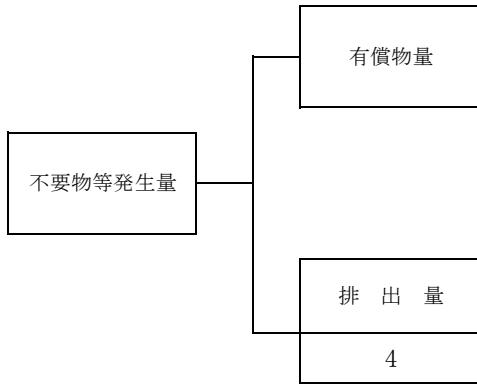
(産業廃棄物の種類：廃酸 <分析廃液>)



項目	実績値
①排出量	3
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託量	3
⑪優良認定処理業者への処理委託量	—
⑫再生利用者への処理委託量	3
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—

計画の実施状況

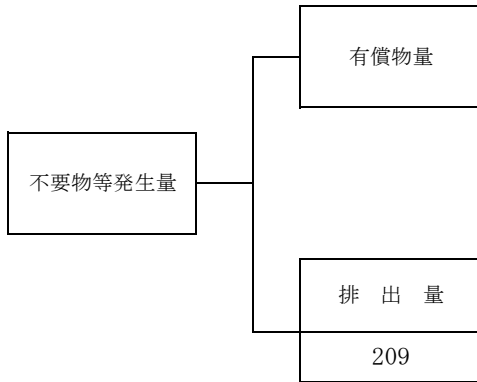
(産業廃棄物の種類： 汚泥 <味剤>)



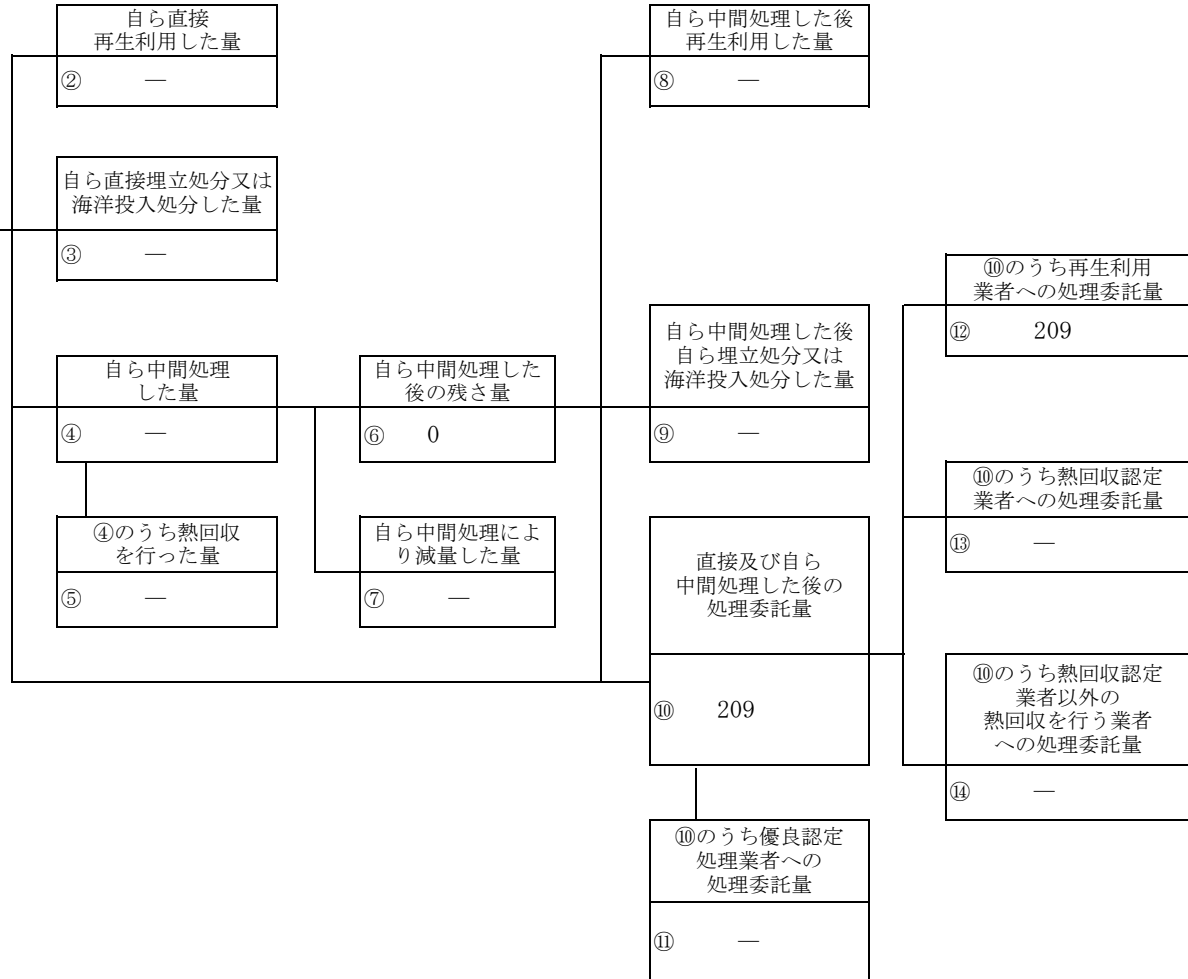
項目	実績値
①排出量	4
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託量	4
⑪優良認定処理業者への処理委託量	—
⑫再生利用業者への処理委託量	4
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：動植物性残渣 <冷凍生地>)



項目	実績値
①排出量	209
②+⑧自ら再生利用を行った量	—
⑤自ら熱回収を行った量	—
⑦自ら中間処理により減量した量	—
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	—
⑩全処理委託量	209
⑪優良認定処理業者への処理委託量	—
⑫再生利用業者への処理委託量	209
⑬熱回収認定業者への処理委託量	—
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	—



(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

各産業廃棄物の処理の流れ（実績）・共通記入票（平成28年度＝2016年度）

廃棄物の種類	前年度の産業廃棄物発生量 平成27実績 t/年	自社処理								委託処理後 (推計可)									
		①発生量 t/年	②直接再生 利用量 t/年	③直接最終 処分量 t/年	④中間処理の			⑤残さ量 平成28実績 t/年	⑥自ら利用 他人売却量 t/年	⑦自ら 最終処分量 t/年	⑧処理委託 量 t/年 平成28実績 t/年	委託 番号 ※	⑨委託中間処理の			⑪残さ量 t/年	⑩委託直接 最終処分量 t/年	⑫委託中間 処理後 再生利用量 t/年	⑬委託中間 処理後 最終処分量 t/年
				量 t/年	種類※	熱利用の 有無							量 t/年	種類※	熱利用の 有無				
汚泥	2492	55580			脱水	無	2779				2779		2779	堆肥化	無	2779		2779	
植物性残さ	2673	2972					2972				2972		2972	堆肥化	無	2972		2972	
土砂	529	768					768				768		768	肥料化	無	768		768	
製品ロス	90	7					7				7		7	肥料化	無	7		7	
ロールフィルム	33	28					28				28		28	破碎	無	28		28	
廃プラ	169	165					169				165		165	焼却	有	165		165	
家電	0	1					1				1		1	焼却	有	1		1	
混合廃油	4	20					20				20		20	焼却	無	20		20	
蓄積汚泥	22	72					22				72		72	焼却	有	72		72	
洗浄汚泥	0	0					0				0		0	焼却	有	0		0	
分析廃液	3	3					3				3		3	焼却	有	3		3	
パウダー	8	4					4				4		4	堆肥化	無	4		4	
冷凍生地	0	209					209				209		209	焼却	有	209		209	
							0				0		0						
合計	6023	59829	0	0	0		6982	0	0		7028		7028	0	0	7028	0	7028	0

種類※・・・廃棄物が同一種類であって、焼却・破碎等の複数種類以上の中間処理を行う（行った）場合には、それぞれを段毎に記入すること。

委託番号※・・・別添票により番号毎に⑧→⑨、⑨、⑩、⑬の行き先等について記載し、添付すること。